- ・小児入院医療管理料(1、2、3および4)
- ・短期滞在手術基本料 (3のみ) ※短期滞在手術基本料 3はDPCの包括対象外となるが様式1の対象とする。
- ・救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う 施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの(死亡時の1日分の入院料等を算定 するもの)も含む。

(17) 調査対象となる精神病棟への入院の有無

下記の、調査対象となる精神病棟への入院があった場合に「有」の"1"を、それ以外の場合は「無」の"0"を入力する。

- ・精神病棟入院基本料(10対1、15対1)
- •特定機能病院入院基本料 (精神)
- · 精神科救急入院料
- ・精神科急性期治療病棟入院料(1および2)

(18) その他の病棟への入院の有無

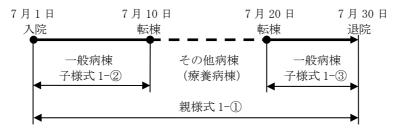
- (16)、(17)に掲げる病棟以外への入院があった場合に「有」の"1"を、それ以外の場合は「無」の"0"を入力する。
 - 障害者施設等入院基本料
 - ・短期滞在手術基本料(1または2)
 - ・回復期リハビリテーション病棟入院料
 - · 亜急性期入院医療管理料
 - · 結核病棟入院基本料
 - ·療養病棟入院基本料
 - 特殊疾患入院医療管理料
 - ・認知症病棟入院料 等

Q&A

Q:一般病棟から療養病棟等へ転棟した場合、どのように入力するのか。

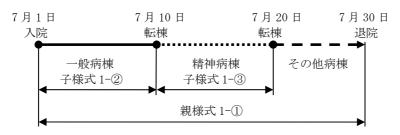
A:親・子それぞれの様式1の範囲で入力する。子様式1は16調査対象となる一般病棟への入院の有無、 (17)調査対象となる精神病棟への入院の有無のいずれかが「1」となる。

例



	(16)調査対象とな る一般病棟への	(17)調査対象とな る精神病棟への	(18)その他の病棟 への入院の有無
	入院の有無	入院の有無	
親様式 1-①	1	0	1
子様式 1-2	1	0	0
子様式 1-3	1	0	0

例



	(16)調査対象とな る一般病棟への	(17)調査対象とな る精神病棟への	(18)その他の病棟 への入院の有無
	入院の有無	入院の有無	17 172 177
親様式 1-①	1	1	1
子様式 1-2	1	0	0
子様式 1-3	0	1	0

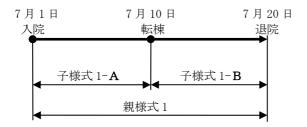
(19) 様式1開始日

入院日または転棟した場合は転棟日を入力する。但し、精神病棟の子様式1については以下の例による。

(20) 様式1終了日

退院日または転棟した場合は転棟日した日を入力する。但し、精神病棟の子様式1については以下の例による。

(19様式1開始日・(20)様式1終了日の事例



【親様式1】

$A \rightarrow B$	様式1	(3)入院年月日	(4)退院年月日	19様式1開始日	(20)様式1終了日
A:一般 B:療養	±1 ₹ 1 ₹ 1 ₹ 1				
A:療養 B:一般	*************************************				
A :一般 B :精神	親様式1	20090701	90701 20090720	200 <mark>9</mark> 0701	200 9 0720
A:精神 B:一般	親様式1	20090701			
A:精神 B:療養	親様式1				
A:療養 B:精神	親様式1				

親様式1はどのようなパターンであっても様式1開始日は入院日,様式1終了日は退院日とする。

【子様式1】

$A \rightarrow B$	様式1	(3)入院年月日	(4)退院年月日	(19)様式 1 開始日	(20)様式1終了日	
A :一般	子様式 1-A	20090701	00000000	20090701	200 <mark>9</mark> 0710	
B:療養	子様式 1-B		不	要		
A:療養	子様式 1-A		不要			
B:一般	子様式 1-B	20090701	20090720	20090710	200 <mark>9</mark> 0720	
A :一般	子様式 1-A	20090701	00000000	20090701	200 <mark>9</mark> 0710	
B:精神 _{※1}	子様式 1-B	200 <mark>9</mark> 0701	20090720	20090711	200 <mark>9</mark> 0720	
A :精神	子様式 1-A	20090701	00000000	20090701	200 <mark>9</mark> 0709	
B:一般 ※2	子様式 1-B	20090701	20090720	20090710	200 <mark>9</mark> 0720	
A :精神	子様式 1-A	20090701	00000000	20090701	200 <mark>9</mark> 0709	
B:療養 ※3	子様式 1-B	不要				
A:療養	子様式 1-A	不要				
B:精神 _{※4}	子様式 1-B	20090701	20090720	20090710	200 <mark>9</mark> 0720	

一般病棟の期間はDPCを算定していたものとみなし、転棟日は一般病棟を算定したものとする。

転棟日の取り扱い

DPC算定病棟 \rightarrow 出来高病棟 \land 転棟 または 出来高病棟 \rightarrow DPC算定病棟 \land 転棟 転棟日はDPC算定を行う。

出来高病棟 → 出来高病棟 ヘ転棟

転棟日は転棟先の入院料を算定する。

- ※1 一般病棟から精神病棟へ転棟した場合,一般病棟の終了日は転棟した日,精神病棟の開始日は転棟した翌日とする。
- ※2 精神病棟から一般病棟へ転棟した場合,精神病棟の終了日は転棟した前日,一般病棟の開始日は転棟した日とする。
- ※3 精神病棟から療養病棟へ転棟した場合,精神病棟の終了日は転棟した前日とする。
- ※4 療養病棟から精神病棟へ転棟した場合,精神病棟の開始日は転棟した日とする。

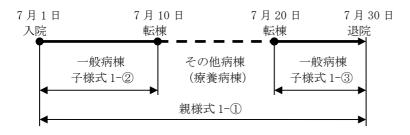
例 7月1日に一般病棟に入院し7月30日に退院した。



様式1を1レコードのみ作成する。

	(3)入院年月日	(4)退院年月日	(19)様式 1 開始日	(20)様式1終了日
親様式 1-①	20090701	20090730	20090701	20090730

例 7月1日に一般病棟に入院し、7月10日に療養病棟へ転棟、7月20日に一般病棟へ再転棟し、一般病棟から7月30日に退院した。



様式1を3レコード作成する。

	(3)入院年月日	(4)退院年月日	(19)様式1開始日	(20)様式1終了日
親様式 1-①	200 <mark>9</mark> 0701	200 <mark>9</mark> 0730	20090701	200 <mark>9</mark> 0730
子様式 1-②	200 <mark>9</mark> 0701	00000000	20090701	200 <mark>9</mark> 0710
子様式 1-3	200 <mark>9</mark> 0701	200 <mark>9</mark> 0730	20090720	200 <mark>9</mark> 0730

例 7月1日に一般病棟に入院し,7月10日に精神病棟へ転棟,7月20日に療養病棟へ転棟し,療養病棟から7月30日に退院した。



様式1を3レコード作成する。

	(3)入院年月日	(4)退院年月日	(19)様式 1 開始日	(20)様式1終了日
親様式 1-①	200 <mark>9</mark> 0701	200 <mark>9</mark> 0730	20090701	200 <mark>9</mark> 0730
子様式 1-②	200 <mark>9</mark> 0701	00000000	200 <mark>9</mark> 0701	200 <mark>9</mark> 0710
子様式 1-3	200 <mark>9</mark> 0701	00000000	20090711	200 <mark>9</mark> 0719